

少労働者側

A 廿八日朝ヨリ全員罷業セリ尚今時ニ爭議未参加有ニ女工ヲ
除キ爭議團員ノ總通ニ依リ罷業ス

(2) 事業主側

秋檢ニ所謂不良分子ヲ一掃スハシ事業セリ
(3) 交渉状況

A 廿四日貴典支給ニ非シ再賃領シタルニ拒絶セラレシ
日該賃領ヲ撤回シタルニ更ニ廿八日代表等
主ノ專一工場至旅行中ニ對シ口頭ニテ

十二月分後半則賃金支拂シ卅日迄メ切ン定期シ卅一日ニ支
拂ハレ度シ一從來ハ廿七日メ切望月十四日文拂トノ賃領
ヲ為シタルニ拒絶セラレタリ

B 工場主ハ廿月九日従業員代表本外三名ヲ招致シ致メテ前
記賃領ヲ拒絶シ更ニ最近工場内ニ動搖多ク之ヲ轉換センハ

ル為メト稱シ列記ノ如キ誓約書ノ提出ヲ求メ代表ハ一般ニ認
リテ回答スル旨ヲ述ヘ辯去シタルヲ將來一層紛糾シ来スニ
ト認メラレ

右取中(通)取候也

誓約書

署名
所

署名
大正 年 月 日

私儀今般實工場 二二柳井川ニ在ルニテ貴所ノ御規則堅ク遵守可任ハ勿論
誠實ニ職務勤勵可任ト若シ貴所ノ御都合ニ依リ解雇又ハ臨時休業相成ルト又或シ
身由余ノ請求等一切ノ重責ヲ中至テ致ス間素假何ヲ保障人連共上層層書ト書候本
以身分以書相成(後日)為メ右誓約也

昭和 年 月 日